

いま、子供と同じ心で 対話ができたら……!



まさか!! 今年の一月、町十拓の堤防で四人の未成年者がシンナーを吸っていたのを、岩城く、自動車を運転していた赤崎両駐在が、発見が早かったから、所合同警邏中発見し補導された。

幸いですが、自分自身で調整ができない幻覚・興奮状態であったらどうなっていたことでしょうか。このような事を思う時、岩城・赤崎両駐在所の犯罪の予防、捜査、交通事故防止等を積極的に町内全域を巡回され、町民の平穏で安全な生活を日夜守っていただいていることに深く感謝したいものです。

このようにして、警察活動は、地域社会の秩序ある発展に尽くすべく努力しておられる、しかし、犯罪の中でもとりわけ、青少年問題については、町民の皆さんの理解と協力なしには青少年の健全育成・非行防止の推進は行い得ないものがあります。

近年、遊び型非行の増加や少年の自殺が社会問題化したことなどを重視して、昭和五十五年八月二十五日、町PTA連絡協議会が音頭を取り、社会教育団体を中心に議会、区長会、防犯協会、保護司、民生委員、体協、交通安全協会等町内の二十一団体、機関をもって「津奈木町青少年育成町民会議」(会長 六車孝吉 会員 二百名)が結成され、



以来、教育委員会を事務局に各関係機関、団体との横の連絡を深めながら、○家庭対策部会
○青少年活動対策部会
○環境浄化補導対策部会
○交通安全対策部会
以上四つの部会を柱に町民会議の活動が推進されてきました。

昨年、部会の開催を始め「少年の船」の参加奨励、映画の巡回上映、青年団体の研修、スポーツ大会、防犯パトロールや社会を明るくする運動の標語募集、パンフの配布等を行い、地道な活動が実り、刑法犯で補導された本町の少年

- 不良行為の7 Worst
- ⑦ 飲酒
 - ⑥ 不良交友
 - ⑤ 家出
 - ④ 暴走行為
 - ③ 不健全娯楽
 - ② タバコ喫煙
 - ① 夜あそび

夜あそびから飲酒まで、その全てが「夏休み」と云う好条件の下にあり、右図の飲酒の次は「怠学」でこれは夏休み後、学校が始まるまで、休み中の遊びグセが抜け切れず学校を休むするものです。少年の非行は、少年自身はもちろん、その家庭にとっても極めて不幸なことです。

補導された事を知った親のほとんどが開口一番「まさかうちの子に限ってそんなことありません」と言われるそうです。そうか、とうとうやめたか?と言う親は十人中一人もいないはず、一人でもいいたら大変な事です。そこで問題になるのが家庭

でのしつけの展開方法、すなわち家庭教育をどのようにしていくかが子供の将来を大きく左右するでしょう。

西ドイツの家庭でのしつけはとても厳しいものがあり、その厳しさが地域住民の手によって統一化されているのが特徴の一つです。その一例として、夕食時は学校や昼からの社会教育で学んだ事や出来事を家族みんなで楽しく話し合うという事、事実北部ドイツで民家に滞在した時、毎晩のように食卓を囲み、オーロランド君(十七才)は高校での出来事を夕食が済んだ後父親ベルナー氏の肩をたたきながら二人で笑いながら語り、妹のセイケ、ウリーケは母親と一緒に食器洗いを手伝い、そこから楽しそうに合唱が聞こえてきて、何とも平和なベルナー家でした。

そのベルナー氏いわく、私たちの地域(セゲベルグ市)では住民運動として「しつけプラン」を立て、その実践の評価を「しつけカード」によって行っている。……なるほどドイツの子は悪い事をした時は他人からも、こっぴどく叱られる。それと夜、テレビを見ようとしない。地域や親達の意図的なしつけがそうさせたのか。

一人ひとりの豊かな人生はかけがえのない人生の幸福と宝である。(S)

津奈木

発行所
津奈木公民館
津北郡津奈木町
電話(代表)3111番
編集委員会
印刷所 旭印刷所
電話(水保)③4101番

津奈木の民話 堀二雄

鳥の巣作り(二)
雀は、この話を聞くと、おそろしく悲しみが一度に小さな胸にこみ上げて、着のみのまま神様の処へとんで行き、神様の棺にすがりついて泣きつづけた。

つぎに、おしやべりしに座った。
神様は、雀の頭を、やさしくなでながら、おまえは、父の死に目に間に合うかも知れ、と、心に念じながら、

着のみのまま、飛んで来てくれた。雀よ、おまえは、お百姓の田で稲のお穂を、人間より先に食べてよいぞと言われた。
燕よ、おまえは、大事な時に燕をとまらせて、あの世とやらの道案内をさせて、燕に罪ほろぼしをさせることにされたそう。

訂正
社会教育団体役員津奈木町老友会副会長林田義人氏を

社会体育 日野 昇
林田 和幸
福村安則氏に、わたしたちの先生、平国小学校の写真説明で前列右から三番目の、校長由川二郎先生がぬけておりました、おわびして訂正いたします。

肥後狂句 堀双岳選
言わんこつ、悟らん娘がふてくるこつ
けた違い、やっぱ年季のはいつとる
言わん、今更波風立つるみやア
けた違い、流石東京の直売品
言わん、愛の鞭ならこぶ位ア
けた違い、蘭女王さん花華族
言わん、なんぞん嫁のせらるこつ
けた違い、子供扱いこなさるる
次題
泣くな、重さ、四句以内 八月二十日まで公民館へ

編集後記
鈴木新内閣も発足し、県は外村新教育長に変わりましたが、編集委員は、相も変らぬメンバーで頑張っています。
夏休みで、おとなも子どもも夏バテしないよう、青少年

の非行の芽、お墓や畑の草の刈りとりに、お盆の野球、競り舟に汗を流して下さい。



名木紹介
もくせい 樹令 百三十九年
樹高 十米
樹幹 三米余
中尾 山本加登志氏所有

公民館運営
審議会委員
永松 登弥 岡松 壮
田上一智 堀 二雄
吉田 扶 堀 二郎
出水 晃 鬼塚 徳喜
山口アツ子 尾花ミヅノ
鬼塚 妙子 開田 忠章
谷村 晃 津奈木美孝
寺本 一喜 (順不同)

社会教育 伊藤 秀志
上原 良一

文芸
短歌
梅雨晴に摘む生垣の清しきよ、
肉桂の葉の仄かな香り
乱れゆく藤(まがき)の緑を切り揃え
梅雨さわやかに越さんとはする
代あけし水田の鏡灯を返し、
月明に似し梅雨の夜の窓
浅みどり展べて早苗の映の田は、
寂寂うつす青き山脈
夕やみが包む水田の静けさや
街灯ひとつ水に落して

ひとこと (五)
出会い
それはすばらしき宝
イギリスでは人生は七十からと云い、世界で一番女が政治を語る国と云う。政治を語れないとパーティでも席がしなげると云う。またあちらでは知人に会うと「あなたはこれまでどのような人々に会ってこられましたか」と質問を受けるそうです。

巡り会ってきた人の人格を物指しとして質問に答える本人自身の人格を計るという事のように。優れた人に会う機会を持つ人は人生志向が高まっていると言う証明であるからだろう。

人と会う事は知ること、学ぶこと。美しいもの、誠実なもの、素朴なものの出会いの度に教えられ、励まされ、自分を豊かに成長させる。優れた人には長い間かかって積み上げられた心の深さや人間の高さがにじみ出ている。流行の外見だけでなく、見たり聞いたり、前向きな勇気、努力が、大切な若返り又生きがいだと思ふ。

人々との豊かな出会いはいかにけがえのない人生の幸福と宝である。(S)

